

第5回|CCC勉強会 「岩手の地域力～次の一歩へ～」

目的

医療的ケア児支援法施行から3年、各地では「できる支援」を実践する姿が多く見られている。岩手の地域を作るのは各地の支援者である。私たちが大切にしたい基本「こどもの心」と「相談支援」を基調講演のテーマとし、各地で支援者から実践報告会形式にて学ぶ。

地域の力を岩手の力に。医療的ケア児支援法改正後の次の3年へ向けて、岩手は地域体制を一歩前に進めることを目指す。

テーマ：岩手の地域力 ～次の一歩へ～

開催概要

①場所・日時

県北会場 6月19日（木） 10時30分～15時 八幡平市市役所（参加者：38名）

県南会場 7月 8日（火） 10時30分～15時 遠野市あえりあ遠野（参加者：50名）

参加者 計88名

②県北会場

【基調講演】 認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク 下村 美紀 氏
「明日への希望と勇気を引き出す支援～病気や障がいのあるこどもと家族とともに」

【実践報告会】

相談支援部会 相談支援事業所ひだまり 管理者・相談支援専門員 大石 幸子 氏
一関市健康こども部児童保育課 金今 沙紀 氏
岩手町役場健康こども課課長補佐 鈴木 智子 氏
支援者部会 発達支援センター風 田向 加代子 氏
児童発達支援センター かぐや 所長（管理者） 岡崎 薫 氏
盛岡医療センター 児童指導員 高橋 唯 氏

③県南会場

【基調講演】 宮城県医療的ケア児者支援センター
社会福祉士・主任相談支援専門員 太田 勇樹 氏
「こどもを中心にした支援～宮城県の地域づくりから考える～」

【実践報告会】

相談支援部会 相談支援事業所ライトハウス 主任相談支援専門員 藤原 伸哉 氏
盛岡市医療的ケア児等コーディネーター 猿舘 寛 氏
支援者部会 こどものデイサービスなないろ・なないろぷち 所長 関 ミチル 氏
訪問看護ステーションくくる 主任訪問看護師 菅原 美江 氏
岩手県立療育センター つくしんぼ 保育士 佐々木 智子 氏

※支援者部会・相談支援部会に分かれ、現場実践の共有と課題意見交換を実施

※県南会場午後の部で講演予定だった山田町は急遽都合により欠席

実施状況及びアンケートによる振り返り

1. 成果

基調講演を通じて、医療的ケア児本人の思いや願いを尊重した支援や、家族支援の重要性について理解を深めることができた。また、県北・県南の実践報告を通じて、他圏域の具体的な取り組みや支援方法を共有し、地域資源の活用や関係機関の役割分担について学ぶ機会となった。参加者からは、実際の支援に役立つ内容だったとの意見が多く寄せられ、関係機関との連携の重要性を再認識する機会となった。

2. 課題

プログラムに多くの内容を盛り込んだため、発表や意見交換の時間が十分に確保できず具体的な取り組みや地域ごとの課題について深く議論することが難しかった。また分科会方式では、全ての実践報告を聴講することが難しく、資料提供を求める声もあった。さらに、発表者の移動負担や会場周辺の昼食会場への案内など、運営面でも改善すべき点が見られた。

3. 今後の方向性

今後は、プログラムの内容や時間配分、開催方法を見直し、参加者がより多くの実践事例に触れ、意見交換できる機会を確保する。また、実践報告の資料提供や事前案内を充実させ、参加者と発表者双方にとって参加しやすい運営を目指す。引き続き、地域の実践者が互いの取組や課題を共有できる研修会を開催し、関係機関の連携強化と地域全体の支援力向上につなげていく。

【県北会場】



【県南会場】

